

・有効期間延長申請の手続き（第30条関係、第24号様式）

(1) 申請書類の経由

- ① 市町村立学校（幼稚園）に勤務する教員の場合  
所属の学校長から市町村教育委員会を経由して、県教育委員会に申請。  
本人 → 所属長 → 市町村教育委員会 → 県教育委員会（義務教育課）
- ② 県立学校に勤務する教員の場合  
所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。  
本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）
- ③ 国立大学法人附属小学校、中学校、特別支援学校及び学校法人の設置する幼稚園、小学校、中学校、高等学校に勤務する職員の場合  
所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。  
本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）
- ④ 市町村教育委員会に勤務する職員の場合  
所属長から教育委員会を経由して県教育委員会に申請。  
本人 → 市町村教育委員会 → 県教育委員会（義務教育課）
- ⑤ 県教育委員会に勤務する職員  
所属の学校長を経由して、県教育委員会に申請。  
本人 → 所属長 → 県教育委員会（義務教育課）

(2) 受付期間

延長事由発生の日～有効期間満了の日の**2か月前**まで

(3) 必要書類（3と5以外は原本を提出する）

- ① 9の封筒に貼付する切手について  
所属（学校等）と教育委員会との間で郵送以外の手段が利用できる場合は、切手の貼付は不要。（切手を貼らずに宛先を記入した封筒を添付する。）

	必要書類	該当者	備 考
1	有効期間延長申請書 (第24号様式)	全 員	記入例参照 ※延長事由の証明が必要
2	福島県収入証紙（2,000円）	全 員	1の上部余白に横一列に貼付のこと（消印不要）
3	普通免許状・特別免許状の写し	全 員	保有する全ての普通免許状及び特別免許状を、A4の紙にコピーすること
4	教育職員免許状授与証明書	3を添付することができない者	保有する普通免許状及び特別免許状のうち、3を添付できない免許状について全て必要
5	辞令等の延期の事由のわかる書類の写し（辞令等の写し）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休職、病休、産休、育休、介護休暇中の者</li> <li>・在外教育施設・外国の教育施設等で教育に従事する者、外国の地方公共団体の機関等に派遣されている者</li> <li>・教員となった日から有効期間満了日までの期間が2年2月未満の者</li> <li>・指導改善研修中の者</li> </ul>	
6	在学証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専修免許状を取得するため大学院に在籍の者</li> </ul>	
7	有効期間延長証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効期間を延長している者</li> </ul>	
8	戸籍抄本	全 員	3か月以内に発行されたもの ※姓名・本籍地の異動月日及び異動内容が記載されたもの
9	証明書の送付用の封筒	全 員	角形2号封筒に宛先（現職の場合、個人名ではなく、校長等所属長名）を記入し、原則、返信用切手（120円）を貼付すること

有効期間延長申請書（第24号様式）【記入例】

第24号様式（第30条関係）

この様式は、新免許状所持者用

有効期間延長申請書



収入証紙は横一列に貼付する  
(枚数が多い場合は、下部余白に貼付すること)

平成〇年 〇月 〇日

福島県教育委員会 様

本住所 (ふりがな) 氏名 生年 月 日 連絡 勤務 (予定) 校又は勤務機関 職 籍 地 福島県 福島県〇〇市〇〇町〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 昭和〇年〇月〇日 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市立〇〇小学校 教諭



教育職員免許法第9条の2第5項及び教育職員免許法施行規則第61条の9の規定により、下記のとおり免許状の有効期間の延長を申請します。

所有する免許状のすべてについて記入し、免許状の写し（又は授与証明書の原本）を添付すること  
上進前の免許についても記入し、免許状の写し等を添付する

1 更新を申請する免許状

種類	番号	授与年月日	授与権者	免許状に記載の氏名	免許状に記載の本籍地
小学校教諭 1種免許状	平〇小一普 第〇〇号	平成〇年〇月〇日	福島県	〇〇 〇〇	福島県
高等学校教諭 1種免許状	平〇高一普 第〇〇号	平成〇年〇月〇日	福島県	〇〇 〇〇	福島県
特別支援学校 1種免許状	平〇特支一普 第〇〇号	平成〇年〇月〇日	福島県	〇〇 〇〇	福島県

2 延長前の有効期間： 平成〇年 〇月 〇日

3 延長された場合に希望する有効期間 平成〇年 〇月 〇日

4 延長事由： 病気休暇

延長事由は簡潔に記入する  
例 病休（育休等）のため  
在外教育施設派遣のため  
専修免許取得のため大学院在学中

備考

- 1 「勤務（予定）校又は勤務機関」及び「職名」欄は、記入できない場合は空欄とすること。
- 2 記入欄が不足する場合は、枠を追加して記入し、又は別紙に必要事項を記入して添付すること。
- 3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とし、縦長にして用いること。

〔証明者記入欄〕（注）上記4の延長事由に該当することの証明のためご記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）第61条の5に規定する事由に該当することを証明する。

平成 〇年 〇月 〇日

福島県〇〇市立〇〇小学校  
校長 〇〇 〇〇

「延長事由の証明者」参照

